

東日本大震災復興支援 ————— 私たちも、みんなで支援しましょう！

風のアンサンブル事務局／〒156-0042 世田谷区羽根木 1-25-10 ☎03-3324-1776/FAX03-3324-3672

Mail ; canon0607@accordion-e-air.jp ホームページ <http://accordion-e-air.jp/index.html>

**あと10日後！
悔いのない**



リハーサルは12/9(金) ヴィータホール



平成22年度南気仙沼幼稚園卒園式

平成22年度 南気仙沼幼稚園 卒園式 平成23年4月2日

この南気仙沼幼稚園は、3月11日の地震と大津波で園舎もろとも流された。しかし、登園した園児は職員の機転で運良く全員救い出された。4月になってから、公民館で卒園式を行う事も出来た。その後、倉庫を改造した託児所「キッズルーム“おひさま”」の立ち上げには、職員と父母の団結、ボランティアの協力が欠かせなかった。すべての機能を失い何もない中、多くの支援に支えられて保育が開始された。まさにゼロからの出発！

★東日本大震災復興支援について

子どもたちは明るく、強く、たくましく生きようとしている。でも、親兄弟やお友達を亡くし、家や田畑、漁船が流されてしまった数多くの悲惨な光景が、この子どもたちの臉にどんなにか強く焼き付いていることだろう。「この明るい笑顔を私たちが支えたい」。そんな思いから、風のアンサンブル事務局では、ピンポイントでアコーディオンと手軽な楽器を贈り、ささやかながら演奏で支援していこうと話した。いま、被災地に何よりも必要なものは人々の心のケアと継続支援だ、と。

「風のアンサンブル」が刻々とせまっている。^{ことば}詞のない器楽としてのブラスとアコーディオンの音一粒ひとつぶに、優しく暖かい心を込め、磨きをかけて感動のハーモニーを！ 近くて遠い東北の人々に想いを馳せ、ともに創り上げてきた歓喜の音楽を！

気仙沼訪問記

11月26日(土)、気仙沼に行ってきました。復興支援コンサートの事務局として「どうしても現地の様子を見たい」と思い、気仙沼在住のボランティア・コーディネーターの菅原さん(11月12日にお会いした菅原康宏さんの弟)と、兵庫から支援に来ている高砂さんに案内していただきました。地震発生から9ヵ月近く経った今も、地盤は陥没し、崩れた建物は数多く残り、津波で破壊された港町の様子は「すさまじい」の一言、悲惨な状況を目のあたりにして帰ってきました。実際に現地を見て、話を聞き、復興の大変さ、支援の必要性をあらためて強く感じました。

「被災した人たちに継続的な支援をお願いしたい」「小規模の仮設住宅地でアコーディオンの演奏をしてもらえたら嬉しい」と、両氏は語っていました。このコンサートを成功させ(立派な演奏と満員の観客)、これを支援の第一歩にして、活動を続けていきたいと思っています。(事務局長：後藤広一)

大舞台での演奏は初めてで、みんな緊張…

～この文章は司会原稿として戴いたものですが、さくらブラスの皆さんのコンサートへの想いがほのぼのと伝わってきます。抜粋して紹介しましょう。～

さくらブラスは同じ職場の仲間たちで、主に職場で演奏したり、「城山文化まつり」や「ゆう桜ヶ丘20周年記念・風のアコーディオン音楽会」に稲城アコーディオンサークルと一緒に出演したりしてきました。普段はアコーディオン、キーボードを含む8名で活動していますが、今日は管楽器6名が演奏します。

このメンバーは学生時代には吹奏楽部で楽器を演奏することが身近な環境にありましたが、現在は楽団に入っている人、音楽教室で習っている人、十数年ぶりに楽器を手にする人、と様々です。楽器を演奏することやみんなで合奏することの楽しさは、いつでもどんな場所でも変わらないということ、このアコーディオンサークルの方たちとの活動を通じて改めて感じています。

～（曲目解説部分を省略）～

大きな舞台で演奏するのは初めてでみんな緊張していますが、このような機会を与えてくれたアコーディオンサークルの皆さん、たくさんの配慮をしてくれた職場の皆さん、そしてこの会場にお越しいただいた皆さんに感謝の気持ちと、東日本大震災被災地の1日でも早い復旧・復興を祈り、音楽の楽しさが伝わるような元気な演奏をしたいと思えます。



イラスト：後平漂子

出場者紹介～その5

● **ブラス・^{ふう}風** 前号で紹介の「さくらブラス」とともにブラスセクションに加わるモーフィアス ジャズ オーケストラ所属の村田豊 (Tp)さんと浅井尚樹 (Drms)さんは今回初参加。この楽団は稲城市を拠点に活動するジャズ オーケストラです。年末のスケジュール調整でお二人のみの参加となりましたが、村田さんは日曜だけでなく、水曜日もしげく通われていて、全体合同曲の他にも数曲参加されています。奥様には当日のスタッフとしてお手伝いいただきます。浅井さんは遠く神奈川県からの参加。数少ない合わせですが、ドラムスが入ると迫力満点。本番の熱演を期待しています。ブラス・^{ふう}風は臨時編成されたブラスの総称です。

本番をイメージして、全員集合！！

12月9日 (金) PM6:00～10:00 会場リハーサル：VITAホール

主要スタッフにも立ち会っていただきます。リハーサルは本番ステージを使って、プログラム通り演奏する、コンサート成功のための最も大事なプロセスです。司会が入り、舞台配置、音響チェック、照明テスト、映像テストも含めて**全曲を演奏**します。次はリハーサルにあたっての注意事項です。

1. 当日までに自分の参加する演奏譜面をそろえ、順番通りに綴じておきます。
2. 楽譜、楽器、譜面台など名前を書く、目印を付けるなど他人と間違えないように。
3. 本番の衣装で演奏しておけば当日慌てることはありません。靴の高さも重要です。
4. ステージの椅子の高さも確認しておきましょう。
5. リハーサルでは、舞台裏で蛇腹止めを外し、入場の際は左手でペローを押さえて出る。
6. 譜面台の高さをあらかじめ全体で合わせておきましょう。（見やすい高さも考慮）
7. 座り位置を確認し、椅子は指揮にまっすぐ向け、まっすぐ座る。左右のラインも注意。
8. ライトがあたったり、明かりの加減が普段と違ったりします。楽譜が見えない、指揮が見えない等、問題があったときはスタッフに直ちに申し出て下さい。
9. ステージでは、必ずスイッチ（左右）を確認し、はじめの音を確認して指揮を待ちます。

10. 演奏中は指揮（指揮がない場合はリーダー）に集中し、節目節目でははっきり振りを確認。
11. 同じパートや、他のパートを聞き、しっかり流れ（リズム）に乗りましょう。
12. 笑顔で！！ 何よりも演奏を楽しむことが表情を明るくしてくれます。舞台上で弾ける喜びを目一杯表現しましょう。
13. 演奏が終わったらにこやかな表情で静止。ソロや重奏では揃って挨拶、指揮のある合奏等では指揮者が代表して挨拶。（この場合、つられてお辞儀はしない）
14. 演奏の曲間（とくに音のない間）や、演奏終了直後の音のない瞬間に、ペローを閉めて空気音をだしたり、鍵盤に手が触れて雑音を出すことは厳禁。ペローは静かに閉じます。
15. 譜面を落としたり、譜面台を倒したりなど舞台の雰囲気はスムーズな進行を乱すケースがあります。舞台での行動は「慌てず、急がず、でも機敏に」。
16. 舞台進行をスムーズに進めるために、自分の出番を進行表に基づき常に確認して。演奏時間に一人遅れても大穴があきます。演奏の2曲前には舞台脇（下手）にスタンバイ。
17. リハーサル、本番を含め、会場や、指定場所から勝手に移動することは禁じます。外出等、どうしても必要な場合は必ず各団体の責任者や当日体制の長に申し出て下さい。
18. リハーサルでは急遽 Sing Out での参加が決まったりいわささん（ヴォーカリスト）も駆けつけて下さいます。震災復興支援の訴え⇒いわささんのヴォーカル⇒ブラス&アコーディオンオーケストラの伴奏で故郷を客席とともにシングアウト、の流れを当日演出します。故郷は初見演奏となります。

最終合同レッスンは、12月11日(日) **全員集合！！**

紅葉ヶ丘文化センター（府中市）で、午前9時半集合、4時半終了の予定です。

府中・紅葉ヶ丘文化センター会場案内 府中市紅葉ヶ丘2-1 ☎ 042-365-1188

▼西武多摩川線駅より徒歩12分／～京王線・多摩霊園駅より京王バス「武蔵小金井北口行」乗車—「多摩霊園表門」下車—徒歩6分／京王線・府中または東府中駅より、ちゅうバス「多磨町ルート」乗車—「紅葉ヶ丘センター」下車

★当日は以下のものは必ずお持ち下さい。

□楽譜 ペルシャの市場にて/アフリカンシンフォニー/歓喜の歌/もののけ姫～Do it!/その他各自参加する演奏曲譜面 □楽器 □譜面台 □筆記用具

■当日のお問い合わせ、緊急のご連絡などは下記の携帯にお願いします。

携帯☎090-3816-6189(後藤) 携帯Mail;k-0351-g@ezweb.ne.jp

<12/11レッスンスケジュール>

□集合9:30(9:00開場)/10:00～小フーガGm、リベルタンゴ、こきりこ、ジェンニリンドポルカ、コンドルは飛んでいく／(ブラスはクリスマスソング) 14:00～<ペルシャ～、アフリカン～、歓喜の歌、もののけ姫～、故郷>/16:00～打合せ・片付け/解散16:30

① 本 番までのスケジュール <>内はおよそのレッスン曲です

■12月7日(水) PM6:00～稲城 AC 公開レッスン (ブラス含む): (VITA ホール)
PM6:00～10:00 <コンドル～、もののけ～、ラテンリズム～、涙のトッカータ、歓喜の歌、故郷、クリスマスソング> *本番のステージで練習できます。

■12月9日(金) PM6:00～10:00 会場リハーサル (VITA ホール)

■12月11日(日) 第5回合同レッスン (府中・紅葉ヶ丘文化センター)

AM9:30～PM4:30 <リベルタンゴ、小フーガ、ジェンニリンドP、コンドルは飛んでいく/歓喜の歌、ペルシャ、アフリカン、もののけ～、故郷、ピカデリー、クリスマスソング、in the mode、こきりこ>
<全曲通し稽古> *最後の合同レッスンです。リハーサルのため押しレッスンともなります。

■12月14日(水) 稲城 AC 公開レッスン (ブラス含む):城山文化センター

PM6:00～9:00 <コンドル～、涙のトッカータ、もののけ～、ラテンリズム～、歓喜の歌>

■12月16日(水) PM1:00 集合～/3:00～6:00 ゲネプロ (VITA ホール)

■12月16日(水) PM7:00～本番 (VITA ホール)

紅葉ヶ丘文化センターの施設案内図

※駐車場は台数に限りがありますので、

公共の交通機関、自転車、徒歩でご利用ください。



府中市紅葉ヶ丘2-1 ☎042-365-1188 ~▼西武多摩川線駅より徒歩12分／

~京王線・多摩霊園駅より京王バス「武蔵小金井北口行」乗車—「多摩霊園表門」下車—徒歩6分／京王線・府中または東府中駅より、ちゅうバス「多磨町ルート」乗車—「紅葉ヶ丘センター」下車